



防犯対策 5つのポイント



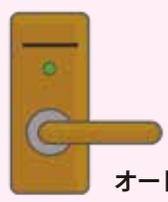
1. 時間

泥棒は侵入に時間がかかるのを嫌います。

無締まり対策

電気錠

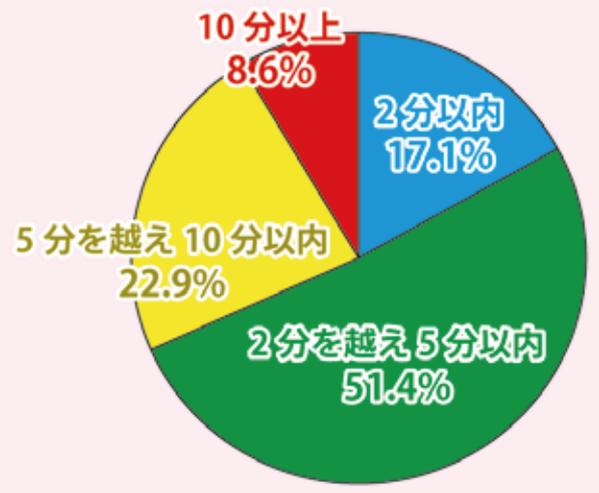
空き巣被害の約2割が無締まりによる侵入です。電気錠なら、ドアがしまれば自動的に扉をロック。「ついうっかり締め忘れ」なんてこともありません。



オートロック



侵入をあきらめる時間



参考：警視庁

錠前破り対策

ワンドア・ツーロック

複数の鍵を設置すれば、解錠に手間取るため、ドロボーもためらいます。

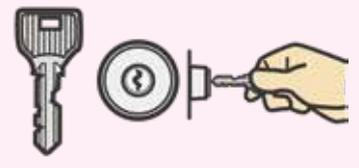


ガードプレート等の取付

ドアの外側にガードプレートを取り付け、ボール等でのこじ破りを防ぎます。

シリンダー交換

シリンダーを交換し、ピッキングに強い錠前に取り替えましょう。



ガラス破り対策

防犯フィルム



既存のガラスにフィルムを貼ると、割れにくくなります。フィルムの厚みにより、防犯性能が向上します。

サッシ(窓)に補助錠

窓の枠に取り付けるため、見えにくく、クレセント錠の付近を割られても中に侵入できません。



泥棒は **目** **音** **光** **時間** を嫌います!



2. 目

泥棒は顔を見られるのを嫌います。

テレビドアホン

ドロボーはインターホンなどを使って不在確認をします。カメラ付きなら顔を見られると思い、侵入をためらいます。録画・録音するものが効果的です。ほぼ真横まで見渡すことができる死角の少ないものをおすすめします。



防犯カメラ

カメラの設置により、ドロボーを牽制。優れた防犯・抑止効果を発揮します。ビデオに画像を記録できます。



3. 光

泥棒は明るい場所を嫌います。

照明・防犯灯

門まわりや玄関まわりなど建物の周辺・進路を明るくすることで侵入抑止効果が高まります。



センサー付きライト

人が近付くとセンサーで感知、自動的にライトが点滅し、ドロボーを威嚇します。



4. 音

泥棒は音を嫌います。

屋外センサー

玄関先のセンサーでドロボーを感知し、警報音などで威嚇します。

窓用センサー

窓を開けるとマグネットが感知し、警報音を発します。鍵の締め忘れ防止も期待できます。



防犯砂利



5. 外見

泥棒は入りにくい家を嫌います。

草刈り



剪定



ダミーカメラ



設置中ステッカー



面格子

